

「自然と環境」第1グループ(1~4回)レポート課題

2006年10月25日

解答要領

- ◆ 次のレポート課題4題から1つ選び解答すること。
- ◆ レポートには、どの課題を選択したか、学籍番号、氏名を明示すること。
- ◆ レポートの様式・分量は各課題によって異なる。それぞれ各課題の指示に従うこと。
- ◆ 提出先：全学教育教務掛（レポートボックス）
- ◆ 提出期限：11月8日16時30分
- ◆ 第1グループのレポート提出に関する質問は iki@orgsynth.che.tohoku.ac.jp まで。
- ◆ URL：<http://www.che.tohoku.ac.jp/~analchem/shizen/>

課題1「序論 環境科学とは」谷口尚司 教授

講義で配布した資料「地球環境問題とインプロセス技術」を熟読し、21世紀の人類が目指すべき技術のあり方について筆者の主張をまとめるとともに、諸君が将来従事すると思われる分野での理想的な環境調和技術について考えを記しなさい。(A4版レポート1枚以内)

課題2「生態系と環境」彼谷邦光 教授

人間活動によって生態系が破壊される事例を挙げ、その解決法を提案してください。

レポートはA4用紙に42字×40行で、4ページ以内にまとめ、ハードコピーを提出してください。

課題3「リサイクル化学」吉岡敏明 教授

国内外のプラスチックのリサイクルについて、具体的な事例を一つ挙げ、その技術的および社会的な特徴と課題点を説明しなさい。

レポートはA4用紙1ページ(2000字程度)にまとめること。情報の出所・出典を明示すること。なおインターネット上のWebページからの単純なcopy and pasteは不可とする。

課題4「環境分析の現場」星野 仁 教授

新聞紙上を賑わす、環境問題を引き起こしている物質を一つ取り上げ、その分析方法を調べてみよう(ダイオキシン、二酸化炭素等、講義で取り上げたものは除外する)。

A4サイズ1~2ページ(4000字程度までに)に自分の言葉でまとめること。情報の出所・出典を明示すること。なおインターネット上のWebページからの単純なcopy and pasteは不可。

以上